

1. 【研究の概要図】

この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。

研究課題名 心理的柔軟性をもつ看護師のバーンアウト低減に関する有効性の総合的検証

背景: 高齢社会が進んで高齢者が増えると、医療などの分野への需要が高まる

その分野で働く「**看護師**」へもニーズや負担が高くなる → 疲労してしまい**バーンアウト**が起こる

バーンアウトとは・・・

患者やクライアントをケアするとき
相手に共感しようとしすぎて疲れること



⇒**バーンアウト**が起きると、離職や休職、うつ病になることも・・・

バーンアウトの主な原因 = **感情労働**

感情労働とは・・・

組織や社会から求められて、患者やクライアントの心に共感しようとする

BUT

感情労働は看護師などのヒューマン・サービス職に必須
→ なくすことができない！！

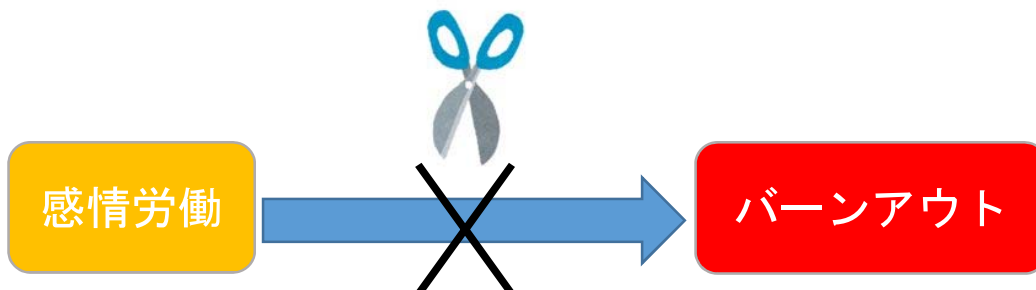


感情労働をそのままにして**バーンアウト**のみ減らす必要がある！

→**調整変数**として「心理的柔軟性」に着目する

調整変数とは・・・

ある変数同士の関係に影響する変数のこと→つまり関係を消したりできる「ハサミ」みたいなもの



本研究の目的: 「心理的柔軟性の高めることはバーンアウトに対して有効なのか」

質問紙調査と介入実験をそれぞれ実施する

- ・調査 ⇒ 感情労働とバーンアウトに対して心理的柔軟性がどのように影響するのかを検証
- ・実験 ⇒ 心理的柔軟性を高める介入をするとバーンアウトが低減するのかを検証